

12月27日 YCE 学生 笠岡駅にてお見送り



1月14日 笠岡東ライオンズ・笠岡ライオンズクラブ合同アクティビティ



笠岡東ライオンズクラブ 笠岡ライオンズクラブ クリーンアップ大作戦 2018.  
写真提供：L 人見祐二郎 (笠岡ライオンズ)



1月お誕生日おめでとう

ライオンズクラブ国際協会 336-B 6R-1Z

# 笠岡東



Lions News

2017-2018年度 第8号



2017年12月22日(金)~12月24日(日) YCE ウィンター・キャンプ

笠岡東ライオンズクラブ スローガン 『郷土の礎に成る奉仕』

地区ガバナー スローガン 『成せばなる We Serve!』

国際会長テーマ 『次なる山を目指して、そしてその向こうへ』  
国際会長 ナレシュ・アガワル (インド)

336-B 地区アクティビティ・スローガン 『未来に繋ぐ 美しき心と地域』

## 冬期キャンプ報告書

キャビネットYCE担当副幹事

笠岡東ライオンズクラブ L.藤井

新年明けましておめでとうございます。日頃よりYCE活動に対しまして皆様様の暖かいご支援、又、年末の大変お忙しい中にも関わらず、快くお引き受け頂きました、加藤L、ご家族の皆様様の暖かい対応に心謝申し上げます。今回マレーシアからの学生ミキ・チャンさんのなんと明活動的な彼女の姿を見て、YCEのお世話をさせて頂く者にとって、本当に感じるひとときでした。今回、冬期キャンプを12月の22日・23日・2泊3日で新見市の千屋温泉いぶきの里スキー場で開催しました。

1日目：加藤Lの自宅へ迎えに行き、さあ、新見へ出発。

途中、少し時間があるので、井倉洞の見物でもと思い入場しました。これがそもそもの間違いで、自分の歳も考えずに鍾乳洞の中を腰で、二人で汗をダラダラ流しながらようやく出口の明かりがみえた時に、入るときに頭をけがしたらいけないと、彼女に貸してあの帽子がないことに気付き、又探しにもと来た道をあとがえり、いた帽子を拾って出た時には、二人涙を流して、、、千屋温泉に到着。取県日野高校の皆さんの石見神楽の見学、学生同士の交換会など間を過ごしました。

2日目：朝から、スキー、ウェアのレンタルをして、さあゲレンデへ今生の中にイタリアからの女学生さんと、オーストラリアからの男はスキーの経験があったので、自由に滑って楽しんでいましたがアからの学生さんは、はじめての雪、そんな彼女たちに板をつけ一は、もうぐちゃぐちゃです。でも、あのキャーキャーの喜びる事の無い良い思い出となる事でしょう。

夜は、当日応援に来てくれた、レオクラブ主に女子大学生の皆さまゲームを朝まで楽しんだようです。

3日目：今日は昨夜遅くまで騒いだのか、朝食の集まりが遅い。みんな元気に食事を済ませ、スキー場のすぐ近くには養殖場へ釣り体験に行きました。

レオクラブの学生さんも含めて20人からになり、釣具の買い取りとのことで、予算の事もあり、1人1匹釣りました。最初のうちは要領がわからなくて少しも釣れず、1人釣ると、あちこちで、例のキャーキャーがまたまた釣った魚は、その場で塩焼きや唐揚げにしてもらい、みんな喜んでかぶりついていました。

本当に波乱に満ちた2泊3日のキャンプでしたが、それはこれからの人生での大きな心の財産を得てくれたと思います。長々としたキャンプ報告になりましたが、今後YCEへのご理解とご支援を更にお願ひし



キャンプ 雪



倉敷 人力車



京都 陶芸



御礼の言葉 ミキ・チャン (17歳・マ)

私は留学プログラムを2年間体験しています。この体験はそれとは異なり特別の思い出が出来ました。

日本での家族・加藤昭(笠岡東ライオンズクラブ)さんに優しくして頂きました。家族で京都に一緒に行きまし、舞妓さんの体験・陶芸の体験そして水族館にもご案内。清水寺や金閣寺は心に残りました。また、倉敷にも行かせて頂きました。日本の伝統的な文化を学び嬉しく思。加藤さん家族の一人・みなみさんと日本の学校で授業に恵まれました。マレーシアの学校と違い授業の間に1に驚きました。制服も全く異なります。クリスマスにはオンズの皆様と御一緒に養護施設を訪問しました。

生れて初めて、牛肉を食べました。キャンプではスキー体験しました。日本以外の国の人とも交流しました。日本の伝統芸(神楽)も拝見しました。私はこのプログラムにいた全ての皆様に心から御礼を申し上げます。ありがとうございました。(原文はEnglish 加藤みなみさんに翻訳協力し